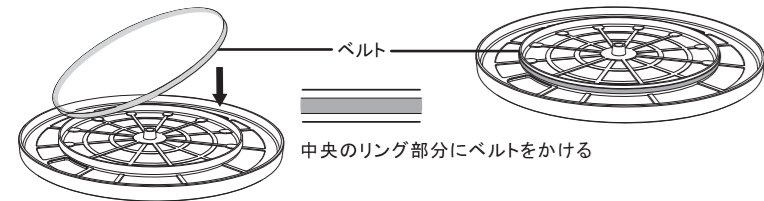


## ターンテーブル/ベルトの取り付け

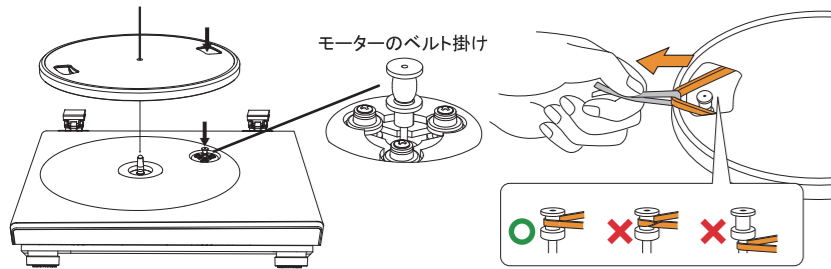
●再生速度が遅くなったり、回転が不安定になったりした場合は、ベルトを交換する必要があります。年1回の交換をお勧めします。

●ベルトの交換は、必ず製品の電源コードを電源コンセントと接続していない状態でおこなってください。初めてターンテーブルをご使用になる際は、ベルトの取り付けが必要です。手順は以下のとおりです。

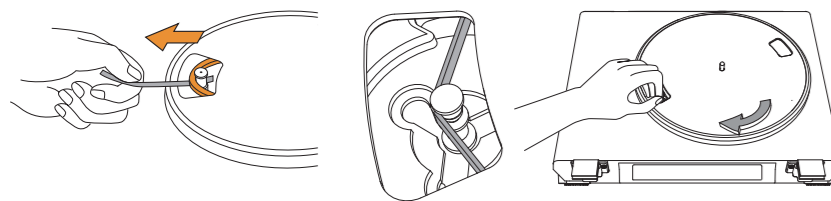
●ターンテーブルの裏の、リング部分にベルトを巻きつけてください。ベルトを中央のリング部分に巻きつけてください。



●ターンテーブルの取り付け: ターンテーブルの開口部をモーターのベルトプリーに合わせて取り付けてください。



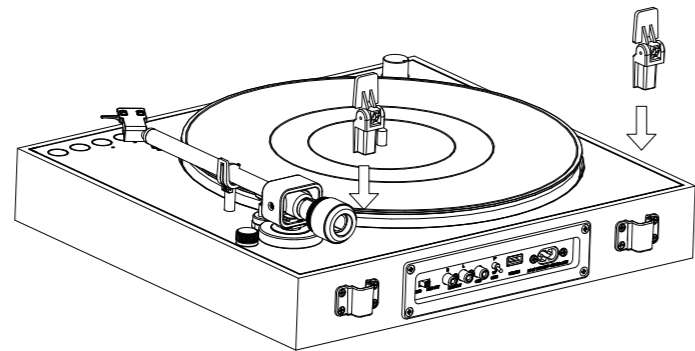
●ベルトのモーターのプリーへの取り付け: ベルトを持ち、真鍮製のモーターベルトプリーの溝に滑り込ませ、ベルトに付いているリボンを取り外してください。



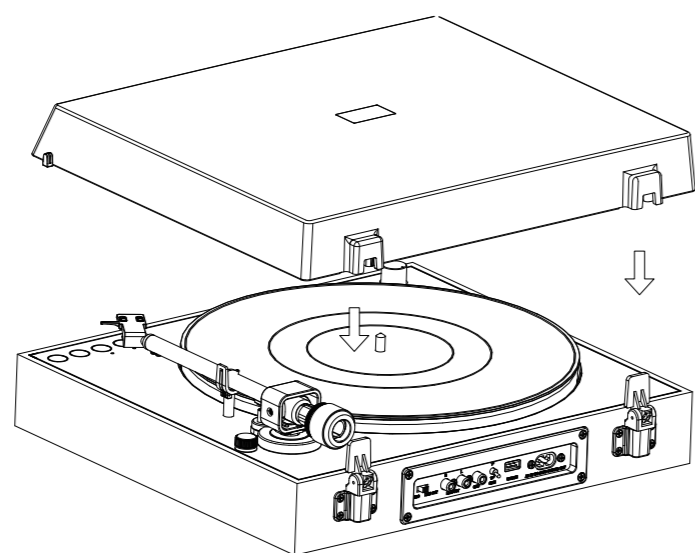
●図示のように、時計回りにターンテーブルを手でゆっくりと10回転させてください。

## 透明カバーを取り付け

●ピボットシャフトをターンテーブルのスロットに差し込んでください。



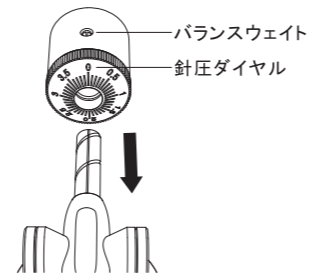
●透明カバーの取り付け穴をピボットシャフトに合わせて、差し込んでください。



## 針圧の調整

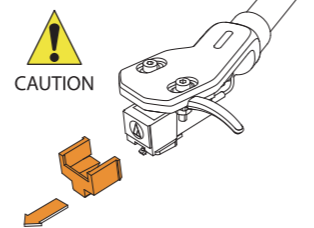
付属のバランスウェイトは、0~4グラムのカートリッジに対応しています。調整手順は以下のとおりです:

●バランスウェイトをトーンアームの後端に、ダイヤルがターンテーブルの前面を向くようにして、軽く押しながら回して取り付けてください。



●針保護カバーを水平に真っすぐ前方へ引き、慎重に取り外してください。

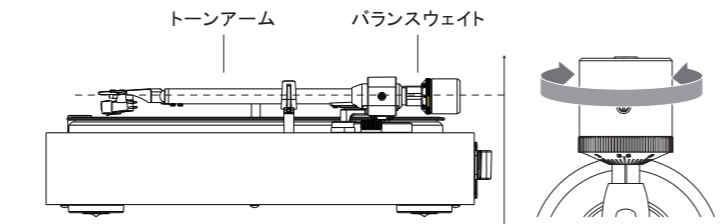
注意: 保護カバーを下方向に無理に外そうとすると、スタイラスが外れる恐れがあります。スタイラスが外れかかっている、または外れてしまった場合は、再生時に小さな音しか出なくなります。その場合は「スタイラスの交換」の項目を参照し、スタイラスが正しく取り付けられているか確認してください。



●結束バンドを取り外して、トーンアームのロックを解除してください。

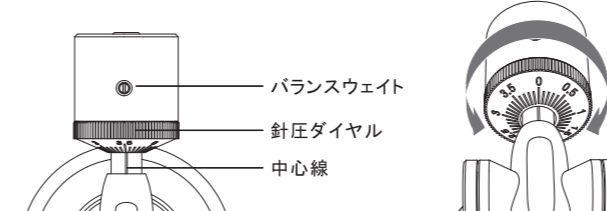
●トーンアームリフターロッドを押し下げ、カートリッジをトーンアームホルダーとターンテーブルの隙間に位置させてから、トーンアームリフターロッドを離してください。

●トーンアームが水平にバランスするまで、カウンターウェイトをゆっくりと慎重に回してください。トーンアームに誤って触れた場合でも、少し揺れた後に元のバランスの取れた位置に戻れば正しく調整されています。

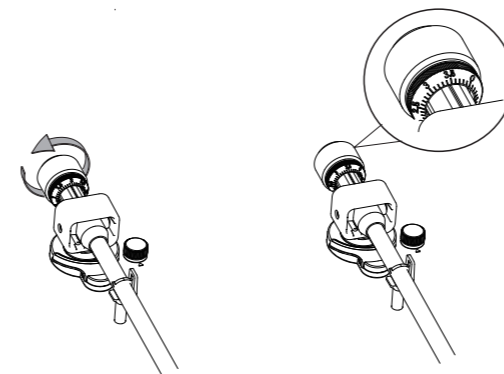


トーンアームが水平にバランスするまで、カウンターウェイトをゆっくりと慎重に回してください。

●トーンアームのバランスが取れたら、トーンアームホルダーにそっと戻して固定してください。片手でカウンターウェイトを押さえ、もう片方の手で針圧ダイヤルを回して「0」の目盛りをダイヤルの中心線に合わせてください。その後トーンアームを放し、水平バランスが保たれていることを確認してください。



●最後に、推奨針圧値(3.5g)が針圧調整の中心線に合うまで、カウンターウェイトを(前面から見て)反時計回りに回してください。



注意事項: ダイヤルの1目盛りは0.1gを表しています。工場出荷時に取り付け済みのカートリッジの推奨針圧は3.5gです。カウンターウェイトをゆっくりと回して3.5の目盛りを中心線に合わせてください。

●アンチスキューティングノブを針圧と同じ値に設定してください。針圧が3.0gの場合は、アンチスキューティングの値を3に設定します。左チャンネルに歪みが生じる場合はアンチスキューティングの値を少し下げ、右チャンネルに歪みが生じる場合は少し上げてください。



## カートリッジの交換

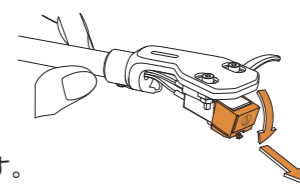
針は使用時間400時間を目安に交換することをお勧めします。スタイラスチップが摩耗すると、音質が低下するだけでなく、レコードを傷める原因にもなります。

●針の取り外し

●必ず製品の電源コードを電源コンセントと接続していない状態でおこなってください。

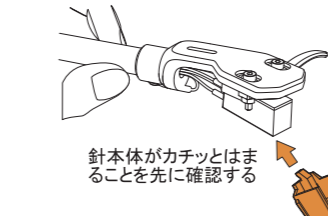
●針を交換する際は、ハウジングとカートリッジ本体をしっかり押さえてください。

●針の先端を前方下方に回転させると、針を取り外すことができます。

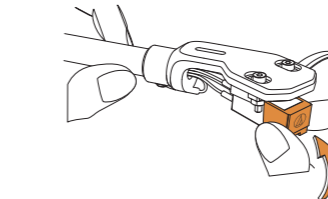


●新しい針の取り付け

●新しい針をカートリッジに取り付けるには、まず針の本体を所定の位置にカチッと固定されていることを確認してからお取り付けください。



●針が「カチッ」という音がするまで持ち上げ、確実に取り付けられていることを確認してください。



●カートリッジケースとカートリッジの間に隙間がないように確認してください。



●針のクリーニング

●針にほこりや汚れが付着した場合は、柔らかいブラシで清掃してください。

●針専用のクリーナー(市販品等)を使用して清掃することをお勧めします。

●針先の根元から先端に向かって、丁寧にほこりを取り除きます。



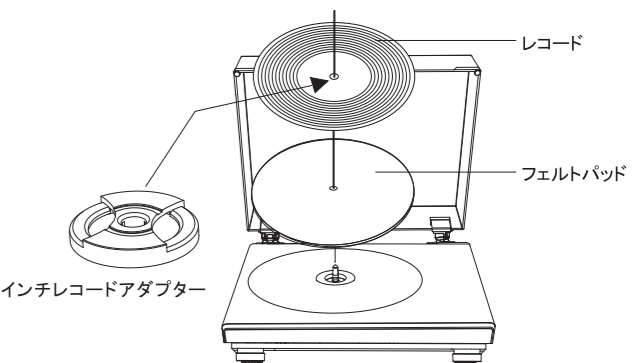
## レコード再生

●再生前の準備

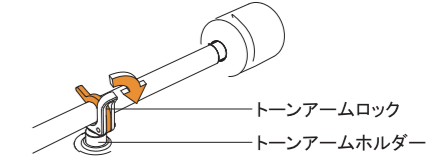
●針の保護カバーを水平に前方へ引いて取り外してください。

注意事項: 下に力を加えると、針が本体から外れる可能性があります。針が外れかかっている、またはすでに外れている場合、再生時に微かな音しか出なくなります。その場合、「針の交換」の部分参照し、針が正しく取り付けられているか確認してください。

●レコードをフェルトパッドの上に置き、レコードの中心穴をスピンドルに合わせてください。



●トーンアームのロックを解除し、トーンアームをトーンアームスタンドから取り外してください。



●レコードプレーヤーの操作

●はじめに音量を低いレベルに下げてください。

●付属の電源コードをターンテーブルに接続してください。電源ボタンを長押しすると電源のオン/オフができます。電源が入るとインジケータライトが点灯します。

●BluetoothモードまたはRCAモードを選択してください。

●トーンアームのロックを解除し、針の保護カバーを取り外してください。

●45回転/分(45RPM)のレコードを再生する際は、提供された45回転アダプターがレコードプレーヤーの回転軸に正しく取り付けられていることを確認してください。

●レコードの種類に応じて、回転速度スイッチ(SPEED)を回し、33回転/分(33RPM)または45回転/分(45RPM)を選択します。

●レコードのサイズに応じて、回転サイズスイッチ(SIZE)は7インチまたは12インチを選択します。

●開始/停止ボタン(START/STOP)を押して再生を開始し、もう一度押すと再生を停止します。

●トーンアームの上下ボタン(UP/DOWN)を押すと、トーンアームを上げたり下げたりできます。

●リピート再生ボタン(REPEAT)を押すとリピート再生モードが設定され、レコードの再生が終了すると自動的に再生が再開されます。もう一度押すと同モードが解除されます。

●レコードの再生が終了した後、トーンアームはトーンアームホルダーに戻ります。針の保護カバーをあらかじめ取り付け、設備の電源を切るとすべてのインジケータランプが消灯します。